

わ かた だ がた ごみの分け方と出し方



ルールを守って まちをきれいに しましょう。 正しく 分けると 資源になります。

私の家のごみを集める日は 区域番号 番です。

○可燃物（もえるごみ）	毎週：（ ）曜日 & （ ）曜日
○金属・陶器	毎月：第（ ）曜日
○ペットボトル	毎月：第（ ）日、第（ ）曜日
○飲料缶・スプレー缶	毎月：第（ ）曜日
○ガラス	毎月：第（ ）曜日
○紙類、古布	毎月：第（ ）曜日

家庭ごみの出し方

- ※ ごみは透明か半透明の袋に入れて しばって ください。必ず朝8時までに決められたごみ集積所《ごみを捨てる場所》に出してください。
- ※ ごみを集める時間は、ごみの量や道路の渋滞などで変わります。
- ※ 前の日の夜に出しては だめです。（動物が食べ物を探します。）ごみを集めた後に出したごみはもう一度集めません。
- ※ 黒い袋、段ボール、紙袋にごみを 入れないで ください。（中が見えないのでだめです。）
- ※ 他の市の袋で 出さないで ください。
- ※ 祝日も集めます。（年末年始は 集めません。）
- ※ 正しく 分けていない ごみは 集めません。

<ごみの分別>

- 集積所に 出すことができる ごみ：もえるごみ、金属・陶器、ペットボトル、飲料缶・スプレー缶、ガラス、紙類・布類
 - × 集積所に 出すことができない ごみ：粗大ごみ（60cm×30cm×30cm より大きい）、有害ごみ（電池、蛍光灯など）、牛乳パック、事業（店）から 出た ごみ
- <注意>土・泥・砂・石は 集めません。

可燃物 (もえるごみ)



(例) 生ごみ(料理くずは 水を良く切ってください) 料理に使った油は紙に吸わせるか、固めてください。紙くず(段ボール、新聞やパンフレットなどは紙類の日に出してください) 木・枝・板・落ち葉・雑草(木は直径10cmより小さく、束ねた枝は直径30cmより小さく、60cmより短く切って出してください。一度にたくさん出さないでください。土はよく落としてください。) 布類(布団などは折って小さくして縛って出してください) カーペット類(ホットカーペットも)(たたむか切って長さ60cmにして縛ってください。3畳(4.6㎡)より大きいものは粗大ごみです) ビニール・プラスチック類(発泡スチロール、カセットテープ・CD・DVDソフトもです) 革製品(靴や革ジャンパー)。
※ 使い捨てライターは、市役所、支所、出張所、消防署にある回収ボックスに入れてください。

※ おむつについたうんちはトイレに捨ててから袋に入れてください。

金属・陶器



(例) 金属くず(缶詰や油の缶、ビンの金属の蓋、傘、ゴルフクラブ、包丁、鍋、フライパン、ポットなど、扇風機、炊飯器、空気清浄機、ラジカセなど 60cm×30cm×30cmより小さい電化製品) 電球(ソケットなどが金属です) 陶器くず(植木鉢・茶碗・皿など)。

〈注意〉

- 乾電池は はずして わけて 有害ごみとして 捨てて ください。
- ナイフなどは 刃に テープを 貼って 出して ください。
- 発火 《火を 付ける》 装置がある ストープ・コンロなどは 集積所に 出すことができません。粗大ごみです。でも、カセットガスコンロ(卓上 テーブルの上で使うもの)だけは、分かるように 別の 袋に 分ければ 金属・陶器の 日に 出すことができます。見えるように 別の 袋に 分けて ください。(カセットボンベは、コンロから はずして、穴をあけて、飲料缶・スプレー缶の 日に 出して ください。)

牛乳パック

地域の リサイクルに 出すか、市の 公共施設 《みんなが 使う 場所》 に ある 回収箱 《集める箱》 に 入れて ください。

下の 順番で 出して ください。

- ① 水で 洗ってから、ハサミで 切って 開く。

- ② 切って 開いた後、もう一度 水で 洗う。
- ③ よく 乾かす。
- ④ いくつか たまったら 回収箱に 入れて ください。

<注意>

- ビニールキャップを 取って、もえるごみの 日に 出して ください。
- 内側が 白くない パックは リサイクルできません。可燃物(もえるごみ)の 日に 出して ください。(パックの 内側に 金属が 貼って あるものなど)

ペットボトル



PET

このマークが 付いているもの だけ ペットボトル です。

(例) 炭酸飲料、ウーロン茶、焼酎・酒類、しょう油 などの容器

<注意> 水で 簡単に 洗うことが できない ボトル(料理の油・洗剤)や プラスチックのボトル(下の マークが 付いている)は もえるごみの 日に 出して ください。下の 順番で 出して ください。

- ① キャップを 外して
- ② 中を 水で 洗って
- ③ ラベルを 取って
- ④ つぶす



- ⑤ キャップと ボトルを 一緒に 袋に 入れて ください。

※ラベルは もえるごみの 日に 出して ください。

<注意> このマークが 付いている 物は もえるごみの 日に 出して ください。ペットボトルでは ありません。



飲料缶(飲み物の缶)・スプレー缶

(例) ビール缶、ジュース缶(中を 空にして 水で 洗って ください)

スプレー缶、ガスボンベ

- ① ガスを 全部 使い切ってください。
- ② 穴は あけないで ください。危ないです。
- ③ 飲み物の 缶と 別の 透明の 袋に 入れて、集積所に 出して ください。

●スプレー缶、カセットボンベは ガスが残っていると、収集車が 火事になって 危ないです。

※ アルミ缶と スチール缶を 分けなくて いいです(西貝塚環境センターで 分けます)。

<注意> 缶詰の 缶は、金属・陶器の 日に 出して ください。

※ ガスを抜くことについて詳しく聞くことができます。

カセットボンベお客様センター 電話0120-14-9996 <http://www.igka.or.jp>

日本エアゾール協会 電話03-5207-9850 <http://www.aiaj.or.jp/>

ガラス

(例) ビン類 (中を洗って ください。 金属の 蓋は 金属・陶器です。)

鏡、割れた ガラスなど

●電球は 金属・陶器の 日に 出して ください。

●蛍光管、水銀体温計は 有害ごみです。 公共施設に ある 回収ボックスに 入れて ください。

●ビール瓶や お酒の瓶は 買った 店に 持って 行って ください。

●割れた ガラスは 新聞紙などで 包んで、 ビニール袋に 入れて ください。「ガラス」と 書いて ください。

●鏡の 枠は とってください。 木の 枠は もえるごみの 日に 出して ください。 鉄の 枠は 金属・陶器の 日に 出して ください。

●強化ガラス (鍋の ふたなど) は、金属・陶器の 日に 出して ください。



紙類・布類

布類

布類・古着 (いらなくなった服) は 透明の ビニール袋に 入れて ください。

※雨の 日は 布類・古着は 出さないで ください。 次の 月に 出して ください。(雨に 濡れると、カビが はえて リサイクルできないからです)

●布類は 必ず 透明の ビニール袋に 入れて ください。

●綿が 入っている物 (ダウンジャケット、ぬいぐるみ、布団など)、革製品、とても 汚いものは もえるごみの 日に 出して ください。

●毛布は リサイクルします。

紙類

紙類は 3種類 (①新聞紙、②雑誌・雑がみ、③段ボール) に 分けて ひもで 縛って ください。

紙類と 布類は 別々の 車で 集めます。 一度に 全部を 集めていません。 必ず 全部の 種類を 朝8時までに 出して ください。



「雑がみ」として 出せるもの
菓子などの 紙の箱、封筒(窓の セロハンは 取って ください)、はがき(圧着はがきは だめです)、チラシ広告、コピー用紙・メモ用紙(ホッチキスは 取らなくて いいです)、ティッシュペーパーの箱(取り出し口の ビニールは 取って ください)、トイレットペーパーや ラップの 芯、包装紙、紙袋・紙の手さげ袋(持つところが 紙でないなら、取って ください)、カレンダー(留め金具は 取って ください) など。

「雑がみ」でないもの
食べ物・油などで 汚れた紙、洗剤や 線香などの においの 付いた紙、写真・写真プリント用紙、レシートや ファクスなどの 感熱紙など

「雑がみ」の出し方
「雑がみ」は 紙袋に 入れて、紙ひも(ビニールひもも いいです)などで 十文字に しばります。ビニール袋に 入れないで ください。

粗大ごみ

60cm×30cm×30cm より 大きい ごみや、発火(火を つける)装置が 付いている 石油ストーブや ガスコンロなどは 集積所に 出すことが できません。自分で 西貝塚環境センターに 持って 行って ください。(10kg で 80円 かかります)。

自分で 持って行く ことが できない ときは、電話で 申し込んで ください(10kg で 230円 かかります)。一度に 3個まで 申し込むことが できます。電話番号は 048-781-9141 です。毎月20日から 次の月の 予約を 受け付けます。(20日か 土曜か 日曜の場合は その次の日です)。次の 月の 集める 日が いっぱいになるまで 受け付けます。集める 日は、家に いて ください。料金を 払って ください。集める 人は 家の 中に入りません。粗大ごみを 家の 外に 出して ください。



有害ごみ

- 廃乾電池(使うことが できない 乾電池) 家の 近くの 公民館、市の 小学校や 中学校など 公共施設に 置いてある 専用の 回収箱に 入れて ください。

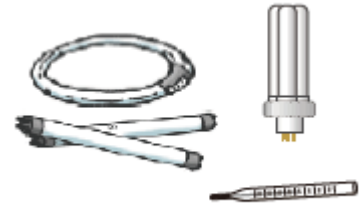


※ ボタン電池・充電式電池は、ホームセンターや 大きい 電気店の 専用回収箱に 入れ

て ください。

- **廃蛍光管 (使うことが できない 蛍光灯)** (蛍光管と水銀体温計)

家の 近くの 公民館、市の 公共施設に ある 専用ケースに 入れて ください。 袋から 出して 専用ケースに 入れて ください。



- **消火器** この 会社に 電話して ください。

平野消火器 上尾市原新町3-2 電話048-771-5239

モリタエコノス 上尾市上尾下1040-1 電話048-777-1891

※ エアゾール式消火器は、飲料缶・スプレー缶の 日に、ガスを 使いきってから 出して ください。

市が 集めることが できないもの

- ピアノ、エレクトーン、コンクリート、ブロック片、プロパンガスボンベ、バイク、廃油 (古い油)、薬剤、揮発性・爆発性 《簡単に 火が つく》
 - 家を 建てる とき、家を 壊す ときの ごみ、農業の ビニールなどの 産業廃棄物。
 - 注射器・針などの 医療の ごみ
 - バスタブ・鉄アレイ、金庫などの 金属の かたまり
 - バッテリー類
- ※ 産業廃棄物について 分からない ことが あったら、**埼玉県環境産業振興協会** (電話：048-822-3131) に、聞いて ください。その他の ものについて 分からないときは 西貝塚環境センターに 聞いて ください。

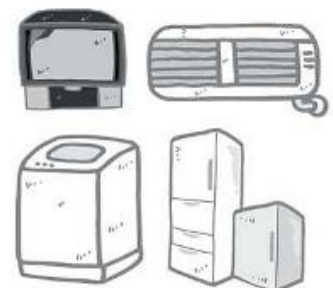


テレビ・エアコン・洗濯機・衣類乾燥機・冷蔵庫・冷凍庫

家電リサイクル法の 決まりで、上尾市では 集めることや 捨てる ことが できません。 捨てるためには 「家電リサイクル料金」 が かかります。

次の どれかの 方法で 捨てて ください。

- ① 買った店、買い替える 店に 引き取りを 頼む。(家電リサイクル料金と 運ぶための 料金が かかります)
- ② 郵便局で 家電リサイクル券を 買って、指定引き取り場所へ 自分で 持って 行く。



③ 郵便局で家電リサイクル券を買って、収集運搬認可業者に集めてくださいと頼む。

⇒認可業者の情報は、市のホームページにあります。西貝塚環境センターに聞くこともできます。リサイクル料金は、メーカーによってちがいます。ここに聞いてください。

家電リサイクル券センター 電話0120-319-640 <http://rkc.aeha.or.jp/>

こがたかでん 小型家電

(例) いらなくなった デジカメ、ビデオカメラ、CD/MDプレーヤー、ゲーム機、電子辞書、ICレコーダー、携帯電話などは 小型家電回収ボックスに入れてください。小型家電回収ボックスは 市役所、各支所、出張所にあります。

*小型家電回収ボックスの口は 30センチ×15センチです。
回収ボックスに入らない大きさのものは 金属・陶器の日に 出して ください。



ちい とうぶつ しがい 小さい動物の死骸

誰のものか 分からない犬や、猫などの 死骸を 見つけたときは、月曜日から金曜日と祝日は 西貝塚環境センターに 電話して ください。土曜日、日曜日と年末年始は市役所（電話：048-775-5111）に 電話して ください。

ペットの 犬・猫などの 死骸焼却 《動物の死体を焼く》は、西貝塚環境センターへ 申し込んで ください。西貝塚環境センターに 持って行く ときは 1体あたり 700円 かかります。西貝塚環境センターが 取りに 来的时候は 1体あたり 2,000円 かかります。

(動物の 体重が 何キロでも 料金は 同じです)。小さい 動物の 焼却炉で まとめて 焼きます。骨は 飼い主に 返すことが できません。

●上尾伊奈斎場つつじ苑でも、動物の 死骸焼却 を しています。詳しいことは、上尾伊奈斎場つつじ苑（電話048-720-7870）に 聞いて ください。